

令和9年度

東浦保育園募集要項

令和8年9月
社会福祉法人内木会 東浦保育園

当園では、子ども達の心身の健全な発達と成長を第一に考え、教育・保育に全力で取り組んでいます。私達の最も大きな願いは「将来、子ども達に幸せになってほしい」ということです。そのために必要な力を育てることが私達の役割です。子ども達が将来、人に愛され、他者を助け、社会に貢献できる立派な人格者となるように、1日1日の保育を大切にしています。当園へのご入園をぜひ、ご検討ください。

1. 当園のご案内

＜開園日・開園時間・保育提供時間・休園日＞

開園日	開園時間	保育提供時間	延長保育時間	休園日
月曜日～土曜日	通常保育 7:00～20:00	保育標準時間 7:00～18:00	保育標準時間 18:00～20:00	年末年始 12/29～1/3 日曜日・祝祭日そ の他災害時等必要 と認めた時
	土曜保育 7:00～18:00	保育短時間認定 8:00～16:00	保育短時間認定 7:00～8:00 16:00～20:00	

※土曜保育は上横田よつば保育園での実施となります。

＜定員＞

- ・60名

＜乳児保育＞

- ・産休明け（生後2か月）からの乳児保育を行います。
- ・乳児保育の基準に合致した設備や職員を備え、延長保育も積極的に行います。

＜年度途中の受入＞

- ・育児休業や産休明けの職場復帰にともなう年度途中入所希望の受入れを積極的に行います。
- ・入所前指導や育児相談を行います。

＜特別保育・延長保育＞

- ・午前8時30分から午後5時30分までを基本保育時間とし、保護者の就労等の状況に合わせて、基本保育時間外の延長保育を行います。

＜一時保育＞（令和9年度より開始予定。）

- ・就学、通院、看病、出産、就労、リフレッシュ等の理由で、一時的に子どもを預けることのできる一時預かり保育事業を行います。

＜休日保育＞

- ・付帯事業となりますので、利用には別途登録が必要となります。

2. 当園の教育

<教育理念・保育理念>

心身ともに健康で、豊かな人間性と幅広い経験を持ち、
どんな時にも人間としてたくましく生き抜く力をつける。

子ども達の未来は、子ども達自身が切り開き創っていくものです。私達が今、子ども達にすべきことは、自分の未来を切り開いていくための力をつけさせることです。言い換えれば、子ども達の「心」と「体」を育てることです。幼児・乳児期の教育や経験は、子ども達の人格形成に大きな影響を与えます。自主・自立を基本に、物事への積極性や 興味関心、優しさや思いやり等、園での生活を通して「心」を育めるように指導することが私達の役割です。また、健康な体、病気に負けない体力の育成についても、幼児期の運動経験は非常に重要です。子ども達が大人になった時に、自分の力で自分の未来を切り開き、自らを輝かせることのできる人間となるように、一人ひとりを大切に育てていきます。

<教育目標>

- 豊かな人間性をもち、心身ともに丈夫な子ども
- 確かな思考力をもち、意欲的に活動する子ども
- 幅広い経験と、個性あふれる感性を持つ子ども

<保育目標>

- 元気に遊べる子
- 思いやりのある子
- 最後までやりとげる子

<教育・保育方針>

1. 基本的な生活習慣を身につける。
2. 友達との集団生活の中で、正しい社会的態度を身につける。
3. 友達への思いやりなど、豊かな情操を養う。
4. 健康教育・安全教育を徹底し、健康でたくましい心と体をつくる。
5. 自然や社会の事柄に関心をもたせ、経験を通して思考力を培い、創造的な表現力を伸ばす。
6. 自分のことは自分でする自立の態度を養う。

<指導の基本事項>

1. 躰
2. 善悪の判断

躰、善悪の判断は、保育園で身につけるべき基本的で重要な指導事項です。「躰」では、基本的な生活習慣、集団生活のルール、礼儀などを子ども達に理解させ、毎日の積み重ねで身につけさせます。

「善悪の判断」は人権に関すること、安全に関することを指導する。して良いことと悪いことを子どもに伝え、指導を徹底して身につけられるよう指導していきます。

＜指導の重点事項＞

1. 挨拶 相手より先に、大きな声で挨拶する。
2. 返事 名前を呼ばれたら大きな声でハイの返事をする。
3. 話を聞く態度 相手の目を見て、よい姿勢で最後まで聞く。
4. 身だしなみ シャツをズボンに入れる、上履きをきちんと履く。
5. 靴を揃える 靴を脱いだらきちんと揃える。

挨拶、返事、話を聞く態度、身だしなみ、靴を揃える、の5つを重点事項として指導します。

＜体操・音楽・文字指導について＞

東浦保育園は、教育・保育の充実を目的として「体操・音楽・文字指導」を導入しています。「読み」「書き」「計算」「体操」「音楽」の分野で子ども達の可能性を引き出すとともに、「人間としての自立」を教育の目標としています。体操・音楽・文字指導を導入することで教育・保育を充実させ、私達の園に通う子ども達の「心」と「体」をより強く逞しく育んでいきたいと考えています。

幼児期は心も体も非常に大きく成長します。特に脳が大きく発達し、6歳までに成人の90%程度の重量に達します。脳が発達する幼児期に様々な刺激を受けることで、脳内により多くの神経回路が形成され、優れた運動神経・音感・思考力を獲得できると考えられています。実際、子どもの運動神経は、遺伝要素よりも環境要素の方がずっと大きいと言われています。脳が発達する時期に、毎日運動したり、音楽に触れたり、絵本を読んだり、考えたりする時間をもつことは、子ども達の成長発達に良い影響を与えます。子ども達が持って生まれた可能性を引き出すこと、それが取り組む目的のひとつです。

体操・音楽・文字指導の最も大きな目的は、「心」を育てることです。運動も音楽も読み書き計算も、最初から上手にできるわけではありません。時には壁にぶつかることもあります。毎日努力することで乗り越えることができます。活動を通して「頑張ることの大切さ」「諦めない粘り強い心」を身につけてほしいと考えています。子ども達が将来どのような分野に進み、どんな人生を歩むかは分かりません。しかし、「努力することの大切さ」「諦めない心」は、子ども達が夢を描き、実現していくために必ず必要となるものです。毎日の取り組みの中で「頑張る心」を育ててほしいと考えています。また、体操や音楽では、友達と協力をして取り組む場面が多くあります。友達を応援したり、一緒に力を合わせる経験をしたりして、友達との関わり方を学ぶことができます。競い合ったり、力を合わせたり、切磋琢磨しながら優しさや共感する心を育むことも保育のねらいの一つです。

東浦保育園は、「学び続け、進化し続ける保育園」です。これらの指導に限らず、今後もすばらしい取り組みを行なっている幼稚園・保育園から積極的に学び続け、自園の理念・方針に合致するようにアレンジして、取り組んでいきます。

3. 入園資格

宇都宮市にお住まいの方またはお勤めの方で、保護者の就労等の「保育の必要な事由」に該当し、保育園等での保育を希望する2・3号認定区分の方

※宇都宮市以外の方につきましては、利用定員に余裕がある場合、お受けできる可能性があります。

認定区分について

認定区分	対象児童
2号認定	満3歳以上のお子さんで、保護者の就労等の「保育の必要な事由」に該当し、保育園等での保育を希望する方
3号認定	満3歳未満のお子さんで、保護者の就労等の「保育の必要な事由」に該当し、保育園等での保育を希望する方

標準時間と短時間認定について

区 分	就労時間	備 考
保育短時間（1日8時間）	1か月64時間以上 120時間未満	求職活動中や育児休業の場合は短時間認定となります。
保育標準時間（1日11時間）	1か月120時間以上	産前産後は標準時間認定となります。

◎当園の教育方針に賛同し、保育園の教育活動にご理解とご協力を頂ける方。

園と家庭とが協力し合って教育・保育・子育てを行っていくことが、子ども達の成長には欠かせません。当園では、保護者の方と理解し合い、互いに支え合いながらよりよい教育・保育・子育て支援を行っていきたいと考えています。園と家庭との信頼関係は、非常に大切なものです。

4. 募集人員

0歳児	3号認定	12名	3歳児	2号認定	
1歳児	3号認定	6名	4歳児	2号認定	
2歳児	3号認定	6名	5歳児	2号認定	

5. 入園手続きについて

書 類 : お住まいの自治体の入園申込書類を取り寄せて必要事項を記入してください。

提出期限 : お住まいの自治体ごとに異なりますのでご注意ください。

●4月入園希望者の受付期間 → 前年度12月頃～（目安）

●5月以降入園希望者の受付期間 → 前年度3月から入園希望月の前月初旬まで（目安）

提 出 先 : お住まいの自治体の窓口へ提出してください。宇都宮市役所又は園へ

※ **新規で入園を希望される場合は、事前に見学を行い、保育内容などを確認の上、お申し込みください。**

※ 申込後、自治体にて教育・保育施設を利用するための支給認定を行います。その後保育の利用を必要とする理由を総合的に判断し、入園要件の高い方から入園者を決定していきます。その後、自治体から入園内定(承諾)・不承諾通知が送付されます

※ 宇都宮市では「育児休業明け入所予約制度」を実施しています。

詳しくは宇都宮市の「令和8年度教育・保育施設等入所のご案内」をご覧ください。

6. 令和9年度 2号・3号認定 納付金一覧

(予定であり、変更になる可能性があります。)

	金額	納付時期	備考
利用者負担額	幼児教育無償化に伴い2号認定の利用者負担はありません。3号認定の利用者負担は自治体の定める通り。	毎月	銀行引き落とし
給食費	2号認定 8,000円 3号認定 0円	毎月	銀行引き落とし
延長保育料金	7.延長保育料一覧をご確認ください。	毎月	銀行引き落とし
行事費	実費 (お別れ遠足、卒園式など)	随時	銀行引き落とし
ICカード費	1,100円(1,000円+消費税) 2枚目以降は660円(600円+消費税)	入園した月	銀行引き落とし 玄関ドアのICカードキー (保護者証を兼ねる)
教材費	実費 別紙参照 (内訳: 鍵盤ハーモニカ、絵の具、クレヨン、自由画帳、名札、色帽子など)	購入した月	銀行引き落とし
体操着代	実費 別紙参照 (購入枚数によって金額が異なります) ※令和11年度3歳児より体操着導入となります。	購入した月	銀行引き落とし
タオルケットレンタル代	2,640円(0~2歳児)	毎月	銀行引き落とし
おむつ廃棄料	0円(0~2歳児) 500円(3~5歳児)	毎月	銀行引き落とし おむつ利用者のみ

7. 延長保育料一覧

認定区分	早朝保育	延長保育				上限料金
2・3号認定 標準時間	7:00~8:00	16:00~17:00	17:00~18:00	18:00~19:00	19:00~20:00	~19時利用 3000円/月
	—	—	—	1回250円	1回400円	~20時利用 8000円/月
2・3号認定 短時間	7:00~8:00	16:00~17:00	17:00~18:00	18:00~19:00	19:00~20:00	~18時利用 4000円/月
						~19時利用 7000円/月
	1回400円	1回250円	1回250円	1回250円	1回400円	~20時利用 12000円/月

※一度でも18時を超えた利用がある月は、19時までの月極料金とさせていただきます。

※一度でも19時を超えた利用がある月は、20時までの月極料金とさせていただきます。

8. 教材費・体操着代

当園には指定の教材があり、入園希望者には当園指定の教材を購入して頂いております。クレヨン・絵の具など、全員同じ教材を持っている、という前提が崩れると保育上不都合が生じることがあるためです。予めご了承ください。（上の子のお下がりを使用して頂いて問題ありません。その場合は、教材申込を行う際に職員にお申し出ください。）

進級時には、新しいクラスの色帽子・出席ノートなど、必要なものだけを購入していただきます。なお、当園は教材費を月ごとに集めていないため、使用して使い切った教材の補充分を購入していただいています。（のりを使い切ったら、のりの補充分を購入していただく等）

表の金額は令和8年度現在の参考値です。すでに令和9年度から卸価格の値上がりが実際の予定されている用品もあり、実際の購入時には販売価格が変更になる可能性があります。

0歳児（0～5歳共通）		1歳児（1歳～5歳共通）		2歳児（2～5歳共通）	
名札	150円	色帽子	630円	はさみ	451円
自由画帳	200円	のり	187円	油粘土	293円
制作帳	530円	にこにこクレヨン	770円	粘土ケース	320円
おしらせ袋	280円			粘土板	408円
お誕生メダル	280円			粘土ペラ	165円
氏名印	154円			マジック	642円
				鍵盤ハーモニカ	5280円

※ お誕生メダルは0～5歳児までの共通になります。

※ 名札は卒園まで同じものを使用します。

※ 色帽子は令和12年度よりクラス固定の色となりますので毎年進級時に購入になります。

3歳児（3～5歳共通）		4歳児（4歳～5歳共通）		5歳児	
絵の具	880円	すうじとかず	330円	新上級セット	2420円
絵筆（大）	330円	かず③	660円	よみときれんしゅう帳セット	
パレット	297円	たまたまたしざん④	660円		2200円
はじめのいっぽ	2200円	新かきれんしゅう帳セット			
楽譜ファイル	236円		2420円		

体操着（3歳～5歳共通） 通常素材 100cm		体操着（3歳～5歳共通） 通常素材 140cm	
半袖 上	3110円	半袖 上	3306円
ランニング	1830円	ランニング	1950円
長袖 上	4190円	長袖 上	4438円
長ズボン 下	3260円	長ズボン 下	3455円
クォーターパンツ	2550円	クォーターパンツ	2694円
泥んこTシャツ	1,155円		

※ 体操着については令和11年度3歳児より導入となります。

※ 綿素材も対応できますが、通常のものとは別デザイン・別料金となります。

※ 特注サイズは別料金となります。

9. 受付連絡システム



東浦保育園では、受付連絡システム「えんとつ」を使ってご家庭と園との連絡を行います。

電話受付やメモではなく、確実に記録の残るシステムを採用し、全職員が閲覧できるようにし、連絡伝達のトラブルを未然に防ぐのが目的です。また、ご家族皆様で「えんとつ」をご覧頂き、園の保育についても皆様に共有させて頂きたいと考えています。

＜ご用意いただくもの＞

「えんとつ」のご利用のために、スマートフォン・タブレット・パソコン等が必要になります。登録のために QR コードの読み取りが必要となります。

＜えんとつでできること＞

1. 預かり保育、延長保育等の受付、確認、アンケート
2. 電子連絡帳
3. メール連絡網
4. 園便り「てんとうむし通信」や都度のお便りの配信
5. 健康診断・身体計測等の確認
6. 与薬連絡
7. 資料室（請求案内）
8. 園児基本情報の登録
9. 用品類の購入等
10. 家庭状況調査票
11. 緊急連絡先
12. 健康保険証情報・子ども医療費受給者証（PDF データ入力）
13. 発育状況（入園 1 回のみ）
14. 健康の記録（随時更新）

10. お問い合わせ先

ご不明な点がありましたら、園までお気軽にご連絡ください。

東浦保育園 028-658-6907

園 長 金澤 久恵

主任保育士 石川 江理子